



大塚恵美子

発行日 / 2015年8月1日
 発行 / 東村山・生活者ネットワーク 発行責任者 / 朝倉順子
 〒189-0013 東村山市栄町 2-19-3 森田ビル 201 TEL&FAX : 042-392-7677
 hmy.net@hyper.ocn.ne.jp http://hmy.seikatsusha.me/

Vol. 112



白石えつ子

子どももあとなもひとりにしない
 障がいがあってもなくても地域で
 共に暮らす

戦争法案は 子どもの未来に必要なし！

5月27日に衆議院特別委員会で審議入りした「平和安全保障整備法案」一括法制と「国際平和支援法案」の安全保障関連法案について生活者ネットワークは反対します。

集団的自衛権の容認によって、戦後70年の憲法第9条による恒久平和、不戦の歴史をないがしろにする安倍政権の暴走に抗議し、自治体議員立憲ネットワーク、三多摩議員ネットワーク、フェミニスト議員連盟とともに抗議の表明と国会前行動を精力的に行ってきました。毎週金曜日には、若い人たちの「SEALDs」を中心に廃案を求める国会前行動が活発に行われています。誰もが黙っている訳にはいかなないので

秘密保護法、盗聴法、マイナンバー制度の法拡大と歩調を合わせ、子どもとのしあわせから遠ざかる国づくりが進みつつあります。内閣不支持率は50%近く（7月6日報道）になっていますが、政府は国会を95日延長し「国民の理解を得られなくても必要なら採決する」としています。憲法を拡大解釈し、「存立危機事態」「重要影響事態」という説明が不能な状況や東アジアにおける有事を想定し、集団的自衛権の行使で戦争を行う国の後方支援として武力攻撃との

一体化ができるよう強行採決で法制化を進めようとしています。

世論調査では国民の6割以上が安保法案に戦争法案に反対であり、自民党が有する議席は全有権者比では17%に過ぎません。憲法学者、法曹界も抗議の声明を出しました。衆議院憲法審査会は、3人の憲法学者の参考人質疑を行い、長谷部恭男さん（自民党推薦）、小林節さん（民主党推薦）、柴田栄司さん（維新推薦）がごぞつて安保法案を「違憲」であるとの認識を表明し、「違憲」であると判断した憲法学者は104人、「合憲」判断は2人とのアンケート結果（7月11日朝日新聞報道）も出ています。

安保法制に「反対」の意見書を可決した議会は144議会、「慎重審議」が181議会からあがっています。東村山市議会では、6月定例会に、日米ガイドライン、安保法制、オスプレイ横田配備に反対する陳情が出され、政策総務委員会では採択されたものの、25日の本会議では12対12の可否同数に意見が拮抗し、議長採決で陳情はすべて否決されました。

反対した自民党・公明党議員以外の12人の超党派の議員（大塚恵美子、白石えつ子、佐藤まさたか、山口みや、さとう直子、渡辺みのる、鈴木

よしひろ、おくとに浩一、かみまち弓子、朝木直子、矢野ほづみ、島崎よう子）が安保法制に反対する東村山議員の会を結成し「NO！ 安保法制 子どもたちに平和な社会を」をアピールし街頭リレートークを行っています。賛同くださる市民の方々の数も増えていきます。

地域からできることはたくさんあります。一人ひとりが諦めずに「NO！ 安保法制」を表明し、戦争しない国を貫き、子どもたちの未来に責任をもつ時は今においてありません。

（大塚恵美子）

会派を超えて12名で結成し、久米川駅南口でリレートークを行った。国民主権・立憲主義を尊重し、子どもの平和な社会をつくるため、力を結集していきます。



大塚 恵美子

詳細は
<http://otsuka.seikatsusha.me/>
 twitter:@otsukaemiko
 Facebook:emiko.otsuka.186



5月16日
 来月4月は電力自由化。北杜市にある「市民ソーラー北杜8号」のパネルオーナーになる。



5月23日
 福島原発10km圏内富良野の旧警戒区域。除染環境を戻すため、岡町を訪問。



6月3日
 「くめがわ電車図書館」の貸出し当番に復帰。河瀬直美監督の映画「あん」の影響もあるのか、賑わう。



6月24日
 審議中の安保法制、安倍政権の暴走に抗議する国会前アピールに出席。Keep Peace!



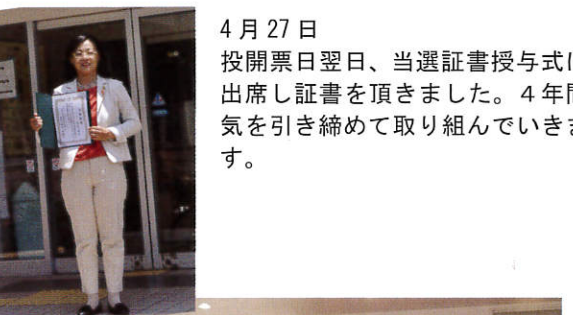
7月6日
 戦争法案に歩調を合わせた秘密保護法、盗聴法、マイナンバーの拡大はならない。自治体議員が記者会見を行った。

6月東村山市議会報告

生活者ネットワーク 一般質問より

白石 えつ子

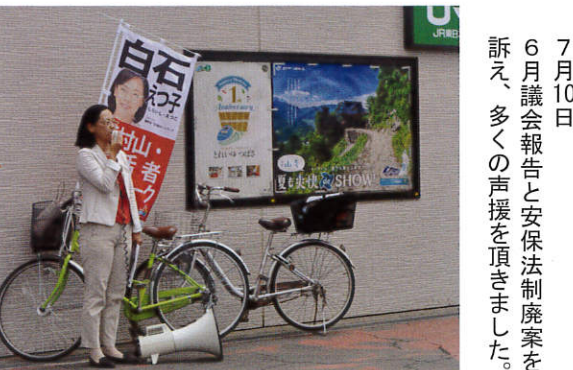
詳細は
<http://shiraishi.seikatsusha.me/>
 Facebook:白石えつ子



6月20日
 環境にやさしい石けんのアピール「エコフェス」に参加。ブラックライトを当てると合成洗剤の蛍光増白剤が不気味に青く光りを放っています。



7月3日
 朗読と一人芝居「ひとみ」を観劇。この問題は日本の歴史認識の相違があり、史実を正しく伝え理解していくことが必要で、戦争は決して起こしてはいけないと思います。



7月10日
 6月議会報告と安保法制廃案を訴え、多くの声援を頂きました。

特別支援学校と固定学級の「一般図書」と「星本」、「教科書」について

平成19年度に学校教育法が改正され、心身障がい児教育から特別支援教育へ転換が図られ、東村山市特別支援教育推進計画が策定され、特別支援教育への理解と充実が進められてきました。教科書はどのようなものになっているのか一般質問をしました。

通常学級と同じ教科書ではなく、特別支援学校、固定学級には、「一般図書（絵本等）」や「星本（☆の数で学力を表示）」が提供されています。ただし、他市や通常学級から途中転入の場合は学力に応じ無償で教科書が提供されていることもわかりました。これらの情報は就学相談時に伝えられていないの

生活困窮者自立支援事業の進捗について

「生活困窮者自立支援法」に基づき4月から「中高年事業団」や「企業組合」に委託している自立相談支援事業と学習支援事業の進捗を聞いた。

生活保護を受ける前の早い段階での新たなセーフティネット事業だが、4月末までに40人の相談があり、40代が最も多く継続支援が必要なことがわかった。やみくもに就労に追い立てるのでなく社会的自立から経済的自立への段階に応じた支援が必要であり、就労準備支援事業の必要性を指摘したが、答弁の歯切れはよくなかった。

学習支援だけでは解決しない子どもの貧困16.3%の対策

生活保護世帯の子どもの数は460人を超し、学習支援はそのうち29人の中学生が受けている。準保護世帯の子どもたちも広げる予定であり、学生ボランティアが学習指導の場を新たな子

で、今後丁寧な就学相談を進めるため担当である教育支援課や専門の教育相談員の中で話し合い検討していくとの前向きな回答が得られました。

様々な障がいを持つ人の地域福祉サービス充実を

平成25年4月に障害者総合支援法が施行されたことで、日常生活および社会生活を総合的に支援する法律であるため、新たに身体、知的、精神に難病の方が加わり、障害特性に応じた総合障がい区分が創設され、制度の谷間のない福祉サービスの向上につながっていました。

子どもたちの居場所とする取り組みを行っているとの答弁があった。学校との連携が必要だが、状況に応じたクールソーシャルワーカーの対応を考えているとの答弁があり、ぜひとも子どもたちの現場の最前線にある「チーム学校」としての感度と機能を高めてほしい。

特別支援教室の導入に向けて

東京都は28年度から発達障害児を主な対象とする「特別支援教室」の導入を全小中学校で行う計画を示した。従来の通級指導学級を廃止し、拠点校から週に1〜2回、各学校への巡回指導となり児童10人に対し1人の教員が配置される。クールダウンできるリソースルームが各学校に必要だと指摘してきたが、特別支援教室がそれに見合うものなのか懸念が残る。通常級に在籍する6%とさ

サービスについて質問しました。各事業所からのサービス系利用計画書から実態把握すると放課後利用にサービスが集中し、ガイドヘルパーも不足している現状があります。今年度は、試行的にガイドヘルパー養成講座を開催し、時間数の確保のみならずガイドヘルパー確保に努めていくと回答頂きました。

もう一つの問題は0歳〜18歳と18歳以上が移動支援時間数一ヶ月8時間と同列なことです。将来的に障害者も地域で社会の一員として自立した生活を送ることが望めます。個々の生活環境に応じた時間数の考慮がなされるようこれからも現場の声を聴き、だれもが利用しやすい地域福祉の充実に向け、働きかけていきます。（白石えつ子）

れる困り感のある子どもたちへの対応にばらつきがあり、困り感という障害の特性への理解と教室環境や授業の対応などに配慮が必要なることを指摘し、ユニバーサルデザイン化に努めてきたとの答弁があったが、浸透は不十分だ。

ユニバーサルデザインでインクルーシブ教育の普遍化を
 学校は都教委のものではなく、子どもたちのためにある。通常学級で誰もが学べる実践をしてきた大阪府立大空小学校（映画「みんなの学校」）や、日野市の教員がつくった通常級におけるユニバーサル化の指針「日野スタンダード」を例にあげ、インクルーシブ教育の実践を求めた。市長の答弁は、「学校プラットフォーラムの一助となるよう取り組んでいきたい」とのことだったが、具体性は見えないままだった。

（大塚恵美子）

生活者ネットワーク 3つのルール

- 1 議員はローテーション
 生活者ネットワークの議員は最長でも3期12年で交代し、議員を職業、特権化しません。ローテーション後は、市民活動などに経験を生かします。
- 2 議員報酬は市民の活動資金に
 議員報酬は市民の政治活動資金として使い、お金の流れはすべて公開します。
- 3 選挙はすべて手作り
 選挙は市民のカンパとボランティアで行います。

「カンパで応援隊」
 募集中!
 カンパ1口 1,000円

郵便振替 加入者名
 東村山・生活者ネットワーク
 記号:00190-7 番号:280305

「会員・賛助会員」
 募集中!

TEL/FAX
 042-392-7677

参加と自治の市民政治を前へ！

—2015年統一地方選挙を終えて—

東村山・生活者ネットワークは、4月26日、市議会議員選挙で大塚恵美子（3期目）1816票14位、白石えつ子（新人）1393票24位で当選を果たしました。

まちの主役はひとり一人の市民です。議員は市民の代理人であり、最長3期でローテーションを行うことにより、政治に参画する市民を増やします。

3期目の大塚恵美子はローテーションを意識し、新人白石えつ子とともに自治体から国政を変えようと「子どもおとなもひとりにしない」「障がいがあってもなくても地域で共に暮らす」を柱にアピールし選挙戦に挑みました。ボトムアップの政治をめざし、市民の選挙への活動参加を呼びかけ、政治を暮らしの道具にするための行動は広がったといえます。

今回の統一地方選は投票率48.65%で前回より減少。争点もなく、選挙に行く必然性が希薄だったと思われる。少子高齢化を足元に実感する私たちの暮らしの状況は、相変わらずの大手企業中心、公共事業、バラマキでの経済再生を政策とする国政の勢いそのまま自民党が議員数、得票率を前回より伸ばし、ついで共産党が得票率を伸ばす結果となりました。生活者ネットの支持の広がりはこれに継ぐものではありませんが、国政が常に反映される自治体状況で、生活者ネット議員

の複数化実現は、希望を繋ぐものになりました。定数25名に対し、立候補者32名、内女性10名は全員当選し、市議会の女性比率は40%となりました。今、国会で審議中の戦争法案（安全保障法制）廃案を求める動きが若者の間にも広がりつつあります。ひとり一人の市民から国政を変えるために、これからも東村山・生活者ネットワークは市民自治の政治の実現をめざし前進していきます。

新しい会派「ともに生きよう！ネットワーク」で活動開始！

開かれた市民との情報共有を軸に佐藤真和議員とともに議会の交渉会派として3人で新たな会派を結成しました。大塚恵美子は厚生委員会委員長として、白石えつ子は生活文教委員会委員として活動します。



平和の集い

憲法☆カフェ at 東村山

人気の若手弁護士による憲法☆カフェをいよいよ東村山でも開催！
知っておかないと、と思うけど・・・わかるようでわからない「憲法」について、ママもパパも子どもと一緒に楽しく学んじゃおう！

日時：8月29日（土）10時30分～12時30分

場所：東村山 市民センター 第4会議室

参加費：500円

主催：東村山・生活者ネットワーク

講師：種田和敏弁護士

1982年生まれ 明日の自由を守る若手弁護士の会（あすわか）・第2東京弁護士会登録・池袋西口の城北法律事務所に所属。著書に、『だけじゃない憲法』（猿江商會）など。



編集後記

八坂神社の祭りの夜、街はにぎやかです。浴衣姿の若人が楽しそう。やっばり祭りは日本文化の平和の祭典。お囃子の音にはワクワクするものがあります。今回生活者ネットワークは二人の市議をたてたことでニュースの装いも新たに全面カラー化いたしました。感想を是非お寄せください。（順）

待機児が減っても、ミスマッチが起きている

5月に発表された「保育所待機児」は32人となった。25年度81人、26年度97人と比べ「子ども・子育て支援新制度」による地域型小規模保育園や私立保育園の増設、各保育園の弾力的受入数の増加などに努力がみえる。

市内の施設型23園（分園含む）と地域型（小規模・2歳まで）9園の「8月入所欠員見込み」では49人の欠員があり数字の上では全員が入所可能となる。

内訳をみると、生後57日目からではなく6か月から受入れの保育園や駅から遠い保育園に欠員が多く、0歳児から2歳児の枠が不足している。そして8人が各保育園の「障害児枠」に入れなかったなど希望の保育園に入れないというミスマッチや矛盾が起きている。

実質的に解決していくにはどうしたらいいのか。保育コンシェルジュなどきめ細かなコーディネートの対応も不可欠だが、質の確保を求めにより障害児枠、低年齢児枠の見直しなどニーズに対応できる受入れ状況をつくるのが求められるのでは。（大塚恵美子）